

上手にお医者さんにかかるには

できるだけ通常の診療時間内に受診しましょう

- 診療時間は、医師や看護師、薬剤師、臨床検査技師など多くのスタッフがそろっており、より充実した診療がスムーズにできます。また、日ごろから「かかりつけ医」を決めて、いろいろなことを相談できるようにしておくことが大切です。

お子さんを連れていく人

- お子さんの症状や様子のわかる人が、一緒に行きましょう。(熱・食事の状況・飲んでる薬などについて説明のできる人)
- 特に、普段と違った部分「何となくおかしい」について説明のできる人が、連れて行きましょう(祖父母などに頼む時は、症状についての詳しいメモを持っていってもらいましょう)

必ず持っていくもの

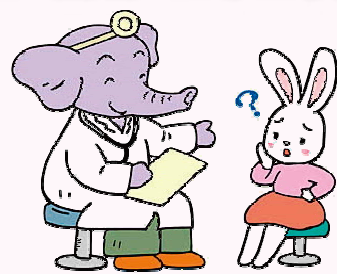
- 保険証、(乳)子(子)の医療証、母子手帳、診察券、こどもの状態が分かるもの(例:体温を記録したメモや便・便の写真など)
- 飲んでる薬や薬の名前がわかるもの(お薬手帳があれば持参しましょう)
- 医師の説明を記録するためのメモ帳

持っていくと便利なもの

- 着替えやタオル、替えオムツ、ティッシュペーパーなど
- 待ち時間のためのおもちゃや絵本など

診察室でたずねられること(あらかじめ整理しておきましょう)

- 気になる症状はどんなことですか?
- その症状はいつからありますか?
- 今までに大きな病気にかかったことがありますか?
- 薬や食べ物にアレルギーがありますか?
- 家族にも同じような症状がありますか?



休日や夜間のかかり方

- あらかじめ、休日や夜間に対応してくれる医療機関を確認しておきましょう。
- 八王子市では休日、市内の診療所(医院)が輪番制で診療しています。「広報はちおうじ」で休日救急診療(内科・外科・小児科)の欄をご覧ください。八王子市のホームページ(<http://www.city.hachioji.tokyo.jp>「もしもの時のために・救急診療」)にも掲載されています。(36ページ参照)
- 夜間どうしても受診が必要な時は「夜間救急診療所」や救急病院を利用しましょう(36・38ページ参照)。
- 症状が重いと思う場合は、119番に電話し、救急車を呼びましょう。

普段かかるお医者さんのメモ

医療機関名 _____
 電話番号 _____
 診療日 _____
 診療時間 _____
 メモ _____

医療機関名 _____
 電話番号 _____
 診療日 _____
 診療時間 _____
 メモ _____

医療機関名 _____
 電話番号 _____
 診療日 _____
 診療時間 _____
 メモ _____

子育て相談

(医療・栄養など)

市内で活躍されている専門の先生方が、子育ての相談にのってくれます。お子さんと遊びながら相談できるので、お気軽にどうぞ。費用は無料です。

相談者 第1週 歯科医師 第2週 薬剤師 第3週 小児科医 第4週 栄養士

場所 子ども家庭支援センター親子ふれあい広場内プレイルーム 東町5-6 クリエイトホール1階 ☎ 042-656-8225

相談方法 直接会場へ ※日程などは、変更になる場合がありますので、事前に電話でお問合せいただくことをおすすめします

実施日時 第5日曜日を除く毎週日曜日 11時~12時

救急車を呼ぶとき
 発熱
 けいれん
 下痢 腹痛 嘔吐
 息苦しい
 泣きやまない
 発疹
 耳鼻の異常
 口の異常
 頭をぶつけた
 やけど
 お腹をぶつけた
 切り傷
 誤飲
 こどもの心肺蘇生
 AED
 こどもの事故予防
 上手に医者にしかる
 小児救急の情報